

大阪府大阪市

突っ張り棒の老舗ニッチトップメーカー 今の時代にあった暮らしの提案で新規開拓

現社長（創業者孫）の事業承継後、量産品から高付加価値の提案型企業へと変貌を遂げる。【アイデアと技術で「私らしい暮らし」を世界へ】をビジョンに掲げ、従来からの突っ張り棒に加えて、インテリアとしての突っ張り棒「DRAW A LINE」、DIYとしての突っ張り棒「LABRICO」等の新事業を展開。デザインを活用し、今の時代にあった暮らしの提案により、商品に新たな付加価値を加え、新規販路の開拓に成功。

●所在地	大阪市西区江戸堀1丁目22-17 西船場辰巳ビル4階
●電話/FAX	06-6228-8986/06-6147-7303
●URL	https://www.heianshindo.co.jp/
●代表者	代表取締役 竹内 香予子

●創業	1952年
●資本金	4,900万円
●従業員数	43人



需要獲得

コモディティ化した商品に新たな価値を加えることに成功

クリエイティブユニットTENTとコラボした「DRAW A LINE」は、インテリア製品の展示会出展や家具専門店への販路開拓により新たな販路の開拓に成功。単なる道具の提供だけでなく暮らし方のノウハウまで提供することで付加価値を提供。価格は従来の突っ張り棒の2~3倍に、オプションの照明器具等をセットにすることで10倍近い価格となっている。コモディティ化した従来商品とは異なる価値づくりをはじめたことで、OEM製品であっても製造者として社名の記載を希望する例も増えている。



DRAW A LINE

インテリアとして生まれ変わった突っ張り棒を欧州市場へ

クリエイティブユニットTENTとコラボした「DRAW A LINE」は、国際的なプロダクトデザイン賞「IFデザインアワード2018」「Red Dot Award 2017 honourable mention」を受賞。本格的なヨーロッパ展開を進めており、仏メゾンエオブジェや独アンビエンテへの出展、仏有名セレクトショップにおけるポップアップ出店を経て、2019年2月からフランスにおいて委託による継続販売に至っている。



海外店舗の様子

徹底したユーザー目線からのブランドライン開発

代表自ら整理収納アドバイザーの資格を取得して商品開発に反映させたり、DIYスクールに入学し学んだ経験をもとに、誰でも安全で簡単に利用でき、気軽にDIYを楽しめるように開発したブランド「LABRICO」を立ちあげるなど、徹底したユーザー目線に立ったブランディングにより、単なる家庭日用品ではない付加価値を提供。「LABRICO」の自由なサイズで好きな場所に設置できる等のこだわりは、SNS口コミなどで多くのユーザーの共感を得られ、年間15万個を売り上げる看板商品となっている。



LABRICO

ものづくり